

CMSC広島 岩根つもる

全日本ダート第1、2戦参戦記

ここ数年はランサーで参戦しており、昨年はランサーの改造車で全日本Dクラス6位と自分の目標を達成できた年でした。今年は自分の未経験FF車両AIIIクラスFTOでの参戦となりました。FTOについてはレーススペースもなく、戦闘力も未知数ではありましたが、敢えてNA200馬力というポテンシャルの高さに期待して選んだ車です。

第1戦は手探り状態だった足廻り等のセッティング

注目度No.1FTOで参戦

や、FTOにどれだけの戦闘能力があるのか等、不安の中エントリーし、トップと2秒差ではありましたがなんとか予選通過。決勝では20台中18位とふるいませんでしたが、新型ということもあり注目度はNo.1でした。第2戦には1戦の反省から足廻りのセッティングを変え再挑戦。当日は雨が降り重量の重いFTOには不利でしたが、結果は無残にも17台中14位とまたまたふるいませんでした。

現在残りの全日本戦に向け、セッティング等の総見



直し中です。結果はともかく注目度はNo.1! 後は結果がついてくるよう頑張りたいと思っています。

CMSC広島 5月21日

中国三菱杯CMSC広島ダートトライアル'95

F地区ダートトライアル地方選手権シリーズ第4戦を広島のテクニクステージタカタにて開催いたしました。当日は115台のエントリーがありました。雨という最悪のコンディションの中、車両の蹴り上げる泥が光電管につきタイム測定不能で再出走する車両が続出したため、大幅にタイムスケジュールが狂い、天候の事とは言えエントリーの皆様には迷惑をかける事になってしまいました。しかし、オフィシャルが泥だらけになりながら頑張った甲斐あって、スタック車両は数台あったものの転倒車両2台で怪我人もなく無



▲左より、三菱賞1位田口選手、2位奈良井選手、3位河内選手、

事イベントを終了することができました。レース結果はAIVクラス1位田口盛一郎選手、2位奈良井選手、3位河内選手といずれも三菱ランサーの常連が占める結果となりました。

雨天の中のイベントで多々反省点もありましたが、



当クラブ初の地方戦開催としては上出来であったと思います。今回のイベントをステップにして、今後ともより良いイベントが開催出来るよう、クラブ員一同頑張っていこうと思っております。

(CMSC広島 平原 和幸)

CMSC岩手 5月28日

岩手県シリーズダートトライアル第2戦

五月晴れの絶好の田植日和のため参加台数が少なく感じられました。しかしその分十分走れるコース設定として、エントリーには好評でした。また協賛各社のおかげで台数のわりには賞品も十分で、こちらの方も好評でした。

さて、競技の方は参加台数の半分以上を占めたAIIIクラスが一番盛り上がり、特にAIIIクラス最初に出走した女性ドライバー(千代川香選手)のタイムを男性ドライバー達がなかなか上回ることができず、

女性ドライバー大健闘!



結局千代川選手1回目ではなんと5位、そして最終的にも7位と、男性陣のだらしなないこと? 今後のシリーズ戦は千代川選手を巡って面白い展開となるでしょう。

それにしてもこの会場は素晴らしいロケーションで

した。雄大な岩手山、そしてパラグライダーと文句のつけようがなかったのですが、参加台数が……。とにかく無事終了できてよかったです。

(CMSC岩手 工藤 守)

CMSC福島 5月21日

CMSCダイヤスタージムカーナ

5月21日曇り。記念すべきCMSC福島による初めてのB地区戦主催でした。当日の朝まで雨が降り、このままずっと雨だったらなどと考えると前夜はらく

初めての地区戦無事終了

に寝れませんでした。しかし今にも雨が降り出しそうでしたが何とか一日もって来て、転倒車などもなく全員無事に走りきりました。再車検や表彰式も何事もなく、私たちオフィシャル一同ほっとしました。もう二度とB地区戦はやらないぞ? と心に誓った一日でした。

(CMSC福島 須田 行雄)



左より、三菱賞2位小館選手、1位飯塚選手、3位大沢選手、

海外挑戦 1

CMSC群馬 岩田恒廣

私はアメリカ合衆国のコロラドスプリングスにて7月4日に開催される「'95パイクスピーク73回大会」へ参加します。このレースは75年間も続いている、歴史と伝統のある世界で一番古いヒルクライムレースです。コースは観光客等が利用する一般道路(未舗装)を使い、標高2900mのスタート地点から万年雪の残る4300mの頂上まで一気に走破しタイムを競います。空気は薄くガードレール無し、一步間違えると谷底に転落という大変危険なコースです。クラスは、何でもOKのアンリミテッド、量産車で改造OKのパイクスピーク・オープン。私が参加するのはまだ日本人が参加したことのないハイ・パフォーマンス・ショウルーム・ストッククラスです。日本のダートラのAクラスの様なので、改造できるのはサスペンション、安全面のロールケージのみ。コースは気圧が低く一番心

'95パイクスピークオートヒルクライム挑戦

配なのはオーバーヒートですが、エボIIIのパワーで一気に頂上を目指します。

群馬三菱に勤務して22年。岡崎の整備学校から始まり、営業に移り、5000ポイントで夫婦でハワイに行き、10000ポイントでアメリカ西海岸へ(自工ポイント)。グランドキャニオン観光の時、こんな広大なダートコースでスピード違反を気にせず、自分で販売しているハイパワー車で全開で走れたらと思ったものです。

アメリカのコロラドスプリングスでダート全開で駆け上がるヒルクライムレースがあると荒井会長から聞き、ここ数年「行きたい、行きたい!」と歳になってしま(41歳)と思い続けていました。こんな自分の夢を叶えてくれた群馬三菱の大崎社長、ラリーアートの須賀様、CMSC群馬の方々、そして英語のルール



ブック、アメリカからの手紙を訳してくれた本間先生、ライセンス取得等色々な方の協力により行けることになりました。ありがとうございます。7月4日アメリカ合衆国独立記念日の決勝走を目指して頑張ります。

海外挑戦 2

CMSC山形 赤羽政幸

モータースポーツを始めて17年。漠然とはありますが海外ラリーに行きたいという気持ちがありました。雑誌やビデオからの情報、実際に参加してきた方の話を聞いた時に、いつかは自分も海外ラリーに行くんだと、夢だけは持ち続

ラリー・オブ・マレーシア'95挑戦

けていました。今回は昨年全日本ダートラで使用したランサーエボIIで参加します。初めてのことで戸惑うことも多々ありますが、スポンサーさんやショップの仲間の協力で一歩足を踏み

出した所です。とにかくラリーの3日間を完走することを第一に、自分の力も試してみたいと思っています。



CMSC鹿児島誕生 20番目の支部に

全国のCMSC支部の皆様はじめまして。このたび20番目の支部となりましたCMSC鹿児島です。九州の最南端、鹿児島を拠点に活動していきます。クラブ員数はまだ15名不足ですが、今後加盟クラブ昇格を目指し頑張っていきたいと思ひます。

活動内容としては主にラリー、ダートトライアルです。クラブ員には初心者が多くレベル的には今一歩ですが、全日本ラリーで活躍中の山口修を中心に、

総体的なレベルアップを図っていきたいと思ひています。まずは地方戦でのメダル獲得、さらには全日本戦へのステップアップと目標をしっかりと立て参加していきたいと思ひます。まだ出来たてホヤホヤの小さいクラブですが、各支部の皆様ご指導の程よろしくお願ひいたします。

(CMSC鹿児島 肥後 節子)



左より、原園会長、肥後事務局長、山口副会長

今年是新鋭道北が好スタート。激動の予感!?

'95チャレンジカップ

昨年の帯広の活躍に引続き、今年も北海道勢の道北が見事なスタートダッシュ。大阪も2位のスタート

で、クラブ別・個人部門にも両クラブの勢いが出ています。さあ、ゴール目指して頑張ってください。

●クラブ別獲得ポイント

	1~5月	合計
道北	959	
大阪	809	
群馬	489	
帯広	398	
山形	383	
島根	331	
岐阜	317	
青森	297	
浜松	279	
広島	264	
香川	247	
札幌	241	
千葉	227	
岩手	152	
埼玉	87	
愛知	81	
仙台	55	
福島	34	
栃木	2	
鹿児島	-	

●ラリードライバー部門

丹羽 浩道	千葉	68
杉山 聡	道北	64
田口 幸宏	埼玉	61
奴田原文雄	札幌	59
栗澤 傑	道北	54
小林 康弘	帯広	51
鎌田 豊	道北	50
勅使川原光	千葉	50
大井 こずゑ	群馬	40
松井 孝夫	愛知	36

●ラリー・ナビゲーター部門

伊吹 浩明	帯広	81.5
川村 知恵	道北	65
長谷川好洋	道北	30
金子 誠司	群馬	28
山口 利久	群馬	20
横山 浩	札幌	20
加藤 徹	岩手	20
細村 祐子	群馬	10
対馬 隆志	青森	10
吉田 俊彦	岩手	10

●ダートトライアル部門

秋間 忠之	大阪	373
小出久美子	大阪	316
宝田 芳浩	札幌	142
三浦 正博	道北	134
榑田 正文	岐阜	130
鎌田 卓麻	道北	124
荒井 信介	群馬	122
大井 こずゑ	群馬	111
大竹 公二	大阪	108

●ジムカーナ部門

田口 玲	道北	174
丹羽 裕一	道北	80
小館 久	青森	80
山下 亘	道北	62
工藤 裕之	青森	60
小寺 久美	道北	52
面野 一	帯広	44
宇野 慶一	青森	40
杉坂 啓一	島根	25

●レース部門

高橋 滋	仙台	36
小川日出生	山形	30
玉本 秀幸	浜松	26
山川 敏宏	山形	24
四戸 岳也	岩手	12
細谷 智和	山形	12

●ポイントのつけ方

ポイント	リタイアには予選不通過も含む											
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位以下	リタイア
A	40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	1
B	20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0.5

A = 全日本選手権(含む、レディースクラス)、地方選手権(除く、レディースクラス)
但し、ダートトライアルにはオールスターダートトライアル
ジムカーナにはJAF CUPジムカーナ
レースにはフォーミュラ・ミラージュ、ミラージュカップを含む
B = それ以外の競技会

'95 CMSC 全国大会
本年は左記の通り開催いたしますので、奮ってご参加下さい。

日程 8月26日(土)

場所 福島県二本松市東北サファリアパーク・エビスサーキット

内容 各支部対抗クロノスド・ジムカーナ競技会、懇親会